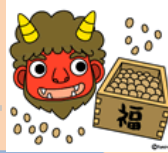


みらい通信誌 平成30年2月号



社会福祉法人 敬和会
障害者就労支援センターみらい
南九州市知覧町郡 8892-36
TEL0993-83-3321
FAX0993-83-3340

せつぶん まめ
節分の豆まきをしました。♪

がつ にち きん きゅうけいじかん しょくどう まめ
2月2日(金) 休憩時間にみらい食堂で豆まきをしました。

せつぶん ゆらい せつぶん まめ ぎょうじ よ ちゅうごく つた ふうしゅう
節分の由来、節分に「豆まき」の行事は、「追儼(ついな)」と呼び、中国から伝わった風習である。「追儼」の行事は俗に「鬼やらい」「なやらい」「鬼走り」「厄払い」「厄おとし」「厄神送り」と呼ばれ、疾病などをもたらす悪い鬼を追い払う儀式で、文武天皇の慶雲3年に宮中で初めて行われた。

あたま こえだ さ とぐち さ ふうしゅう きんせいこうおこな
鯛(いわし)の頭を柊(ひいらぎ)の小枝に刺して戸口に挿す風習は、近世以降行われるようになったもので、これも魔除けのためである。巻き寿司を食べる風習は、福を巻き込むという意味と、縁を切らないという意味が込められ、恵方に向かって巻き寿司を丸かぶりするようになった。ちなみに今年の恵方巻は南南東でした。

としおとこ かわはら まめ おにやく やました ふるやしき とくもり も あ
みらいでは歳男の川原さんが豆を投げ、鬼役は山下さん、古屋敷さん、徳盛さんが盛り上げ、利用者の方楽しく豆まきを行いました。鬼を追い払い、みらいに福が入ってきたのではないでしょう。今後も健康に気をつけ、明るく楽しくみらいをみんなで盛り上げていきましょう。

かごしまけん りゅうこう あさ ひる くすり おこな
インフルエンザが鹿児島県で流行しています。みらいでは朝と昼とうがい薬でうがいをしていますがご家庭でも手洗い・うがいをきちんと行い風邪予防を行いきましょう。



ことし みなさま けんこう たの ねん
今年1年、皆様が健康で楽しい1年でありますように！